

令和5年度

## 第72回 大垣市美術展目録

と き 令和5年10月14日(土)～22日(日)  
午前9時～午後5時  
(初日は午前10時から。最終日は午後4時まで)  
※休館日:17日(火曜日)

## 一般の部

日本画 洋画  
書(毛筆・篆刻) 彫塑工芸  
デザイン 写真

ところ 大垣市スイトピアセンター  
展示室4-A,B, 3-B,C(文化会館3・4階)

主催 大垣市・大垣市教育委員会  
後援 大垣市文化連盟・大垣美術家協会  
運営 大垣市美術展運営委員会・(公財)大垣市文化事業団

## ◎ 日本画

- |    |     |              |       |
|----|-----|--------------|-------|
| 1  | 市展賞 | シルクロード追想     | 杉野茂樹  |
| 2  | 市長賞 | 里の春          | 山口和子  |
| 3  | 議長賞 | 山葵田          | 古川幸代  |
| 4  | 入選  | アマリリス        | 野田祥子  |
| 5  | 入選  | 柬埔寨の砂糖椰子果汁売り | 水上春嶽  |
| 6  | 入選  | 春の水門川        | 子池知里  |
| 7  | 入選  | 睡蓮の池         | 戸谷幸子  |
| 8  | 入選  | 酔芙蓉          | 北村史子  |
| 9  | 入選  | 日々遊々         | 広瀬美苗  |
| 10 | 入選  | 表山登山道(養老町)   | 前山隆   |
| 11 | 無鑑査 | 曾根城公園        | 向後ひろ子 |
| 12 | 審査員 | 想            | 前川伸彦  |
| 13 | 審査員 | 時空から実相へ      | 川島正行  |
| 14 | 審査員 | 赤い水仙         | 堀みどり  |
| 15 | 委嘱  | 朝顔の花         | 服部淳子  |
| 16 | 委嘱  | 木蓮           | 福永周子  |
| 17 | 委嘱  | けいとう         | 村瀬順子  |
| 18 | 委嘱  | 生            | 森幸男   |

## ◎ 洋画

- |    |      |               |       |
|----|------|---------------|-------|
| 1  | 市展賞  | 宇宙のダリア        | 中野和代  |
| 2  | 市長賞  | 静             | 穂所陽子  |
| 3  | 議長賞  | 舟             | 屋小野淳  |
| 4  | 教育長賞 | 工場落日          | 松井悟   |
| 5  | 優秀賞  | 執金剛           | 神磯部範彦 |
| 6  | 優秀賞  | 王家の谷のファンタジー   | 森多江子  |
| 7  | 優秀賞  | 巨樹の命(蒲郡の千年大樟) | 久保田勝昭 |
| 8  | 奨励賞  | 山             | 桜石見節雄 |
| 9  | 奨励賞  | 気分は最高         | 吉田美幸  |
| 10 | 奨励賞  | 燃ゆる           | 磯崎裕子  |
| 11 | 奨励賞  | 白い器           | 飯沼孝司  |
| 12 | 奨励賞  | 栈橋に集う         | 柴原数雄  |
| 13 | 奨励賞  | 残照            | 加藤伸治  |
| 14 | 入選   | 木漏れ日          | 田中満喜子 |
| 15 | 入選   | 生命力           | 成瀬矢祖一 |
| 16 | 入選   | 土曜日の昼前        | 杉浦明美  |
| 17 | 入選   | 街角            | 山口治吉  |
| 18 | 入選   | 100年を与える長良川橋梁 | 岩田鉦吉  |

19 入 選 巴橋より夕映える香嵐溪の紅葉 玉井紀之  
 20 入 選 想 熊田等  
 21 入 選 永平寺参道 林善明  
 22 入 選 秋来たる 高橋勝雄  
 23 入 選 マラケッシュを思う 河本陽子  
 24 入 選 遠い日の遊園地 早野純一  
 25 入 選 きらめき 佐藤淳子  
 26 入 選 我らのパラダイス 大平進  
 27 入 選 祝 福 小鳥遊琥珀  
 28 入 選 海中散歩 松井久代  
 29 入 選 廃工場 菅野美代子  
 30 入 選 花言葉「華やかな恋」 藤田初美  
 31 入 選 生命力 林京子  
 32 入 選 シヤチホコ 古田清光  
 33 入 選 三月の古樹 伊藤史郎  
 34 入 選 タワーブリッジ 白井勇  
 35 入 選 お茶しましょ 栗原一雄  
 36 入 選 揺れる秋桜 竹中昌子  
 37 入 選 わらじの祈願 安田豊實  
 38 入 選 PINKのために 村瀬久美子  
 39 入 選 40年ぶりに故郷へ…もうすぐ!!?? 平原学  
 40 審査員 白 夏 久世夢二  
 41 審査員 潜 久野悟  
 42 審査員 世代の壁 志知正弘  
 43 審査員 キューブスペース 清水ふきこ  
 44 審査員 平和への祈り 水野亘雄  
 45 委 嘱 カナダの街角にて 高橋祥泰  
 46 委 嘱 R e p o s e 中川知洋  
 47 委 嘱 コロナ禍から解放された喜び 中島邦彦  
 48 委 嘱 時間との対話'23-B 西脇義照  
 49 委 嘱 形状'23-0 藤埴博一  
 50 委 嘱 風 古川千賀子  
 51 委 嘱 波切の記憶 水野貴文

52 委 嘱 道 水野秀美  
 53 委 嘱 椿 山田芳之  
 54 委 嘱 初雪の朝 横井義秋

◎ 書(毛筆・篆刻)

1 市展賞 險言似忠故受而不詰 佐竹眞一  
 2 市長賞 劉基の詩 坪井英哲  
 3 議長賞 狩行句集より 平野春湘  
 4 教育長賞 狩行句集より 齊藤達明  
 5 優秀賞 麟鳳亀龍 河村一雄  
 6 奨励賞 陶淵明詩 東山栄華  
 7 奨励賞 石走る 落合富美子  
 8 奨励賞 吉田一穂の詩 窪田仁翠  
 9 入 選 楊榮の詩 国枝駿岳  
 10 入 選 七絶二首 平田真希  
 11 入 選 七言句 平田照花  
 12 入 選 七言詩 北川美川  
 13 入 選 大海に 八木裕史  
 14 入 選 岑参詩 武藤藤華  
 15 入 選 韓愈詩 太田柏葉  
 16 入 選 陶淵明詩 林千葉  
 17 入 選 梁寅の詩 中西瑤花  
 18 入 選 白居易詩 高井敦史  
 19 入 選 ウーラントの詩より 青木榮俊  
 20 入 選 張泌詩 黒田ひろ子  
 21 入 選 和歌一首 金子由依  
 22 入 選 風もない 古橋純  
 23 入 選 有勇無義爲乱 篠田仰信  
 24 入 選 五言律詩 永野萌香  
 25 入 選 澄懷觀道二種 増井茂  
 26 無鑑査 年ごとくに 古橋葉子  
 27 審査員 趙嘏詩 岩瀬桃谷  
 28 審査員 天道無親 石井磬水

29	審査員	積水成淵	石原清至
30	審査員	生田春月の詩	坪井景照
31	委嘱	本願力にあひぬれば	土屋香風
32	委嘱	山陽詩	坪井揖溪
33	委嘱	百獣率舞	豊永御風
34	委嘱	良寛のうた	中橋汀紫
35	委嘱	五言絶句	中村碧山
36	委嘱	流るゝ風	南條佳園
37	委嘱	大江山	早崎青仙
38	委嘱	一茶の句	望月梅高
39	委嘱	五言絶句	山口香風

◎ 彫塑工芸

1	市展賞	能面 恵比寿・大黒	箕浦浩二
2	市長賞	陶芸 こころの花	澤村典子
3	議長賞	切り絵 夜の雪(稲葉団地界限)	杉本明美
4	教育長賞	七宝 咲みだれ	馬淵たず子
5	優秀賞	能面 大悪尉	大江英
6	奨励賞	七宝 シーズン	古田則子
7	奨励賞	能面 黒癒見	山田花子
8	入選	切り絵 ウサギの獅子舞	細川信行
9	入選	能面 大癒見	中村章太
10	入選	彫り絵 共生	吉田佐代子
11	入選	能面 三光尉	五井恵子
12	入選	陶芸 白丸紋角皿	伴野孝雄
13	入選	能面 恵比寿・大黒	吉村美佐子
14	入選	彫り絵 伊吹山遠望	藤井賢次郎
15	入選	能面 大悪尉	篠田紀夫
16	入選	能面 白般若	豊永幸
17	入選	彫刻 鉄地透かし罽 花菱透かし罽(写)	磯部範彦
18	入選	彫り絵 古都	増元三好
19	入選	わた絵 うさぎ	堀田きよみ
20	入選	わた絵 熊牧場の熊は冬眠しない	長尾よしみ

21	審査員	華	加藤敏一
22	審査員	点刻文器	富岡大資
23	審査員	泥黒髭	藤原久美子
24	審査員	延命冠者	藤原善隆
25	審査員	はるかなる山頂	古川優登
26	委嘱	狂言面 黒式尉	山口實
27	委嘱	懐柱 R - 4	森島昭道

◎ デザイン

1	市展賞	Fly me to the Earth	A z
2	市長賞	みずのみやこ	宵一
3	議長賞	金魚のような君	石川歩
4	教育長賞	怪盗	山脇彩音
5	優秀賞	相棒	清水心楼
6	奨励賞	百合	小川隼人
7	奨励賞	K I N G Y O	如月れいな
8	入選	すずめの戯れ	中川七海
9	入選	海のような美しさ	松永一華
10	入選	柳の下に	林歩乃佳
11	入選	憩いのひととき	坂井寛子
12	入選	天高く	中村風大
13	入選	月の住人	梅田裕子
14	入選	端材楽 2023	西脇幹人
15	入選	白鳥	炎華
16	入選	ねこ	小島千枝
17	入選	永遠に覚めない夢を	高橋茉莉子
18	入選	イースターランナー	服部静音
19	入選	おもちゃ箱	荒川凜
20	入選	うだつの屋根に猫(美濃和紙)	櫻井綾乃
21	審査員	hot autumn days	黒田皇
22	審査員	イラスト手描原画集	金森一意
23	委嘱	振袖	後藤元吉

◎ 写 真

- 1 市展賞 歴 史 の 桜 小木曾伸吉
- 2 市長賞 草間彌生の世界 池田繁行
- 3 議長賞 力 持 ち 小竹隆
- 4 教育長賞 文 楽 を 受 継 ぐ 神戸孝司
- 5 優秀賞 薄 氷 の 煌 き 高田輝男
- 6 優秀賞 駅ビルを見上げて 今西浩太郎
- 7 優秀賞 煌 め く 中野淑人
- 8 奨励賞 お 見 事 日比辰美
- 9 奨励賞 厳 寒 の 里 横山茂昭
- 10 奨励賞 ま き ば の 朝 木村定昭
- 11 奨励賞 息を合わせて1. 2. 3! 江上瑠美子
- 12 奨励賞 少女の意気込み 高木早苗
- 13 奨励賞 春 爛 漫 辻 隆 宏
- 14 入 選 里 山 の 桜 道 片山嘉明
- 15 入 選 桜トンネルの電車 大竹武
- 16 入 選 子 離 れ 江口一生
- 17 入 選 笑 顔 も 満 開 西垣裕行
- 18 入 選 群 雀 群 舞 影山喬士
- 19 入 選 祭 り 支 度 小寺広幸
- 20 入 選 黄 昏 に 着 陸 谷 康 二
- 21 入 選 神 鶏 伊藤日出子
- 22 入 選 ペ ッ ト ロ ード 大久保金行
- 23 入 選 雨上がりのひまわり畑 竹村昇一
- 24 入 選 凍 て つ く 朝 志知敏明
- 25 入 選 雪 の 山 門 種田昌史
- 26 入 選 天 使 の 梯 子 吉田たつ枝
- 27 入 選 水 飛 沫 に 舞 う 馬淵公明
- 28 入 選 曲 芸 の 魅 せ 場 蒔苗友紀
- 29 入 選 親 と 子 渡部与明
- 30 入 選 春 陽 の 樹 影 牧村正樹
- 31 入 選 家 族 灰野栄一
- 32 入 選 桜前線とSAKURA 安田弘

- 33 入 選 ま ど ろ み の 後 で 西松禮子
- 34 入 選 航 跡 安田益次
- 35 入 選 陽だまりにマイ・フェース 加納益雄
- 36 入 選 僕達にも秋が来た 大橋浩美
- 37 入 選 清 純 の 花 小竹久子
- 38 入 選 高 級 食 材 大西義人
- 39 入 選 光 の 刻 印 藤墳裕悦
- 40 入 選 鯉のぼり寒ざらし 所 聖 典
- 41 入 選 希 望 の 光 宮部富士雄
- 42 審 査 員 京極の昼下がり 安田保郎
- 43 審 査 員 孤 コウノトリ 伊藤正
- 44 審 査 員 共 演 河瀬貴明
- 45 審 査 員 秋 小堀富夫
- 46 審 査 員 野 良 の 帰 り 杉 田 基
- 47 委 嘱 潮 流 長澤和子
- 48 委 嘱 世 話 役 西脇一熙
- 49 委 嘱 女 将 さ ん 林都美子
- 50 委 嘱 な ぜ ? ? ? 林孝弘
- 51 委 嘱 紫 光 差 す 水谷博光
- 52 委 嘱 シ ャ ド ウ 宮野公彰
- 53 委 嘱 京 の 夏 吉田孝

(掲載は受付順)

# 審 査 講 評

## 総 評

大垣市美術展運営副委員長 久野悟

【実施状況】 大垣市の美術文化の普及・発展を図るため、1951年に始まった大垣市展も今年で72回目を迎えました。昨年はコロナ禍の影響も少し残り、開場式や作品講評会を行うことができなかったのですが、今年は久しぶりに完全実施ができることを皆様とともに喜び合いたいと思います。

【応募状況】 応募総数は208点で、大垣市内在住の方をはじめ、県内各地からご応募いただきました。近年のコロナ禍や高齢化等により応募点数が低迷していることは残念ですが、70代の方を核にシニア世代の方が頑張っていっしょることに敬意を表します。また、デザイン部門で若い人のイラストが増えてきたことも特徴的です。

【審査結果】 審査の結果、入賞51点、入選104点、選外53点でした。各部門の内訳がわかるように今年から最後のページに一覧にして明記しました。「選外になった人は、出品しなくなる。」と耳にしたことがあります。大垣市展の入選率は、全ての部門75%と決めてあります。これは、4人に一人が選外になるという「難関の展覧会」です。裏を返せば、質的に高い展覧会ということになります。その結果、入賞常連の方でも選外になった方、今年を受賞者の中にも選外経験者が何人もあります。そこに心模様や生きる様が伺えます。難関の展覧会を目指して挑戦していただきたい一心です。厳しいからこそ、入賞者のみならず入選者にも賞状を贈っています。ちなみに、多くのスポーツ競技は殆どが選外ですね。

【題名へのこだわり】 写真部門でいつも感心することがあります。それは作品につけられた「題名」です。例えば、今年の写真部門・議長賞の題名「力持ち」は、水族館をモチーフにした作品です。撮影場所やモチーフを題名にする人は少数の方です。作品を通して何を表現したいのか。いわゆる主題・主張点が題名になっています。内なる心の表現。ここに作品としての、芸術としての価値があると思います。そういう意味で写真部門の作品と題名を今一度、ご覧ください。各部門独自の表記の仕方もありますが、写真家の題名にこだわった姿も学びたいものです。

## 日 本 画

主任審査員 前川伸彦

例年通り出品作品が減りさみしい審査になりました。入選枠が有り大変に苦労しました。

市展賞 杉野茂樹「シルクロード追想」

ロマンを感じさせる作品に仕上がっていて満点で決まりました。

市長賞 山口和子「里の春」

春爛漫、色もよく丁寧に描かれて良い作品に仕上がっています。

議長賞 古川幸代「山葵田」

色彩も良く、「わさびだ」の情景が表現されています。

水墨画も力作で賞から漏れましたが、全体のレベルが上がっています。一層の奮起を期待します。次回には出品点数が増えることを期待します。



## 洋画

主任審査員 久世夢二

コロナが落ち着きつつある時期になりましたが、出品数は伸び悩みの傾向です。ただ応募作品は共通して言えるのですが、お一人お一人が一生懸命取り組まれた跡が見られ感動しました。

審査はできるだけ一傾向にならないよう、個性を重んずるのに配慮しました。出品作品は描写力に重きをおいて描かれていますが、表現行為のひとつとして、思いを伝えるところに軸足を置くと、絵を描くことのバーが低くなり、苦手意識が消えていくのでは、と思っています。

市展賞 中野和代「宇宙のダリア」

一般的な花鳥風月の花でなく、花のイメージを膨らませ、おもしろい造形美を作られました。見る側も楽しくなります。伝えるものに懸命に取り組んだのが好感。

市長賞 所陽子「静穏」

見せ場をこころえた作品で、月下美人の美しさに感動した気持ちがストレート。たいへん力強い。

議長賞 小野淳「舟屋」

写生を主眼にした作品であるが、色面構成に工夫があります。

教育長賞 松井悟「工場落日」

複雑な工場建屋をていねいに描かれ、圧倒される気持ちが良くでています。

## 書（毛筆・篆刻）

主任審査員 岩瀬桃谷

応募数は33点で昨年比1点の減。昨年より一次審査の○×方式を改定。1・2・3点方式にしたことにより、評価に細やかさが増しました。

市展賞 佐竹真一「陰言似忠故受而不詰」

二顆共に線に深みがあり、布置も美しい。正に歳月の鏤骨を感じさせる労作。

市長賞 坪井英哲「劉基の詩」

平板になりやすい構成を深い線と美しい造作でうまく表現した。温かさがにじみ出ている作。

議長賞 平野春湘「狩行句集より」

にじみが効果的で、左右の多字数の行頭・行尾でうまく作品としてのバランスをとった。

教育長賞 齋藤達明「狩行句集より」

余白が美しい優しさがある作品。鍊度の高さはあるが、中央部の俳句の量感が少し不足気味か。

## 彫塑工芸

主任審査員 加藤敏一

彫塑工芸部門は、様々な作品で分野が広い為、審査は大変苦勞を伴います。

市展賞 箕浦浩二 能面「恵比寿・大黒」

誠実さが見られ好感が持てる作品でした。

切り絵は、昨年より数点多くなっている点良かったこと、作品のレベルが向上しているように思います。

綿花だけで描いたアート作品が2点で、今後は小作品から大作品を期待します。

七宝については、大作はありましたがまとまりのある作品が見られる様に今後多数の作品を期待しています。

## デザイン

主任審査員 黒田皇

キャラクターを主体としたデザイン画が増えてきておりますが、シチュエーションの設定、ポーズのあり方、衣装やアイテムデザイン、人体表現をする上での基本的な観点の質的向上も見られました。また作品の見せ方や素材の工夫など、新たな表現手法に取り組んだ意欲作から、新しい風を感じました。

市展賞 Az「Fly me to the Earth」

しっかりとしたデッサンで描き起こされた完成度の高いキャラクターイラストが印象的です。造形的な作り込みも、逆光の光の組立でも効果的に表現されています。

市長賞 宵一「みずのみやこ」

さわやかで、幻想的な世界観が美しいです。人物や各モチーフ表現におけるバール調整がよくコントロールできており、この世界観へ見る人を引き込む演出に繋がっていると思われます。人物表現においては、視線や表情、ポーズ、髪型や衣装のあり方など、細部まで演出の意識が感じられる好印象な作品です。

議長賞 石川歩「金魚のような君」

背景を斜めにするなど、ダイナミックで動的な構成要素に溢れた画面作りの中に、優しい表情のキャラクターが中央に配置され、見る人の心を大きく揺さぶるような工夫を感じました。

教育長賞 山脇彩音「怪盗」

画面内に大きく描かれた飛び込み中のキャラクター、そして明暗豊かに展開する背景の表情付けから、静かさを切り裂く一瞬の様子を再現する作品として印象的でした。

## 写真

主任審査員 安田保郎

今年は55点の応募があった。作品全体のレベルが向上し、ジャンルも多岐に亘り審査員の感性、審美眼が問われる審査となった。審査が繰り返されて行く中、作者の狙いがしっかりしたものやドラマ性が込められたものなどが残っていった。

市展賞 小木曾伸吉「歴史の桜」

審査員全員一致で選出された。シンプルな構図でバランスの良い配置、ムダのない画面に作者の感性の光るものをみた。

市長賞 池田繁行「草間彌生の世界」

草間のオブジェを背景にシルエットの人物が印象的に表現され楽しい空間が表現されていた。

# 令和5年度 第72回大垣市美術展(一般の部) 審査結果

審査日 9月29日(金)30日(土)

区 分	入 賞 者 数								入 選	選 外	出委 品嘱 数等	展 示 数
	応 募 数	市 展 賞	市 長 賞	議 長 賞	教 育 長 賞	優 秀 賞	奨 励 賞	入 賞 計				
日本画	14	1	1	1	0	0	0	3	7	4	8	18
洋 画	52	1	1	1	1	3	6	13	26	13	15	54
書 (毛筆・篆刻)	33	1	1	1	1	1	3	8	17	8	14	39
彫塑工芸	27	1	1	1	1	1	2	7	13	7	7	27
デザイン	27	1	1	1	1	1	2	7	13	7	3	23
写 真	55	1	1	1	1	3	6	13	28	14	12	53
計	208	6	6	6	5	9	19	51	104	53	59	214

## 審 査 員

《総 評》 久野 悟  
 《日本画》 ◎前川 伸彦 川島 正行 堀 みどり  
 《洋 画》 ◎久世 夢二 久野 悟 志知 正弘 清水ふきこ 水野 亘雄  
 《書(毛筆・篆刻)》 ◎岩瀬 桃谷 石井 馨水 石原 清至 坪井 景照  
 《彫塑工芸》 ◎加藤 敏一 富岡 大資 藤原久美子 藤原 善隆 古川 優登  
 《デザイン》 ◎黒田 皇 金森 一意  
 《写 真》 ◎安田 保郎 伊藤 正 河瀬 貴明 小堀 富夫 杉田 基  
 (◎印は、今年度の主任審査員)

委嘱出品につきましては、有資格者に対して隔年での出品を依頼しています。